

湯来ふるさと新聞

第21号(平成20年8月12日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

草との戦い・第3ラウンド

7月20日(土)にこんやく畑で草対策の作戦を立てて、21日(日)に草取りと、こんやく芋に芽をかける作業を行いました。



畑の草は右の写真のとおり!大草でした。まずは、こんやくの畝の間の草を取り、きれいになったところへ隣の休耕地で刈った茅を敷き詰めました。(写真左)



サツマイモ、枝豆、トウモロコシもとりあえず育っていましたが…貧弱です。

電気柵の下の草を刈り、芽を出しているこんやく芋の赤ちゃんを植えかえたりしましたが、問題は「そば」です。

そばを撒こうとしている所は手つかずです。8月30日か31日にそばの種まきを予定しています。それまでに、畑づくり、土づくりができるといいのですが、大ピンチです。

種は十分に購入しています。必要な人にはお分けしますので連絡を。今後の作業にご協力を。第6回クリーンウオーク

7月26日(土)にクリーンウオークを行いました。この日は、佐伯区の河川クリーンキャンペーンと同日。「河川清掃に出るから、クリーンウオークには参加できません」という、五日市河内の町内会からメッセージが入っていました。仕方ありません。参加できる人が集まって、川角から白川の先のホテル前退避所まで歩いてゴミを拾いました。ちょっと歩くだけでも汗が出るような暑い日でした。ごみは相変わらずで、意図的に捨てたと思われるビールの空き缶がごっそりありました。ごみの放置が最も酷い退避所(よく、テコポンやすめるめなど)を販売するトラックが止まっ

ているところ)にアシサイを植えてはどうでしょうか。苗はあるそうです。



湯来温泉で鮎づくし

7月21日(祝)に、湯来温泉で鮎と餅つき会の企画がありました。50人の募集の中、申込は4人だったので、台唐での餅つきは出来ませんでした。が、指導者の光井さん(藤の家)の粋な計らいで「鮎の炭焼き」「鮎の刺身」「鮎の骨せんべい」といった、まさに鮎づくし企画になりました。温泉街の橋の上で、貴重な参加者の方々も終日笑顔が絶えず、初夏の湯来温泉を満喫されていました。

最後は温泉に入って確実に湯来のファンになっていただきます。



暑い夏には、

リバーアドベンチャー

7月27日と8月3日に、「川に飛び込めりバーアドベンチャー」が加下峡で行われました。暑い夏には、滝に飛び込むのが一番!その様子を写真で紹介します。



湯来南高校家庭クラブ

第56回全国高等学校家庭クラブ研究発表大会で、教育委員会賞を受賞!

7月31日から8月1日に鳥取市で行われた大会で、湯来南高校家庭クラブが優秀な成績をおさめました。平成17年に広島市と合併した湯来町。合併後「湯来町の良さが消え寂しい」という高齢者の声を聞きました。高校生たちは「湯来町の特産品をPRし

て、湯来町の活性を目指そう」と活動してきました。その取り組みと成果と発表が評価された結果です。発表の題目は「湯来町をもっと元気に!地域がひとつになるために」です。発表の要旨をいただいています。欲しい人は、事務局に連絡を。

受賞おめでとうございませう。高校生のパワーを、湯来プロの活動にも貸してください。そして、一緒に湯来町を元気にしていきたいと思います。

お知らせ

●そばの種まきは、8月30日か31日です。8月10日に、そばを植えるところの草刈りをしました。20日過ぎには、新さんがすいてくださる予定です。スケジュールの確認を。

●チェンソー講習会は、23日・24日です。申し込んだ人は、昼食持参で集まってください。

●9月7日(日)には、狐原山の作業と、植生勉強会、さらには9月の湯来プロ定例会を行うことになりました。

作業は、暑いので朝8時から。勉強会は9時半ごろから、専門家をお招きして学びます。広く一般の人の参加もOKです。小雨決行、荒天中止です。定例会はその後に行いませうが、午前中で終了予定です。狐原山で学びましょう!